



## すべての労働者と連帯し JR東海労の未来をつくり出す 10. 15集会 成功裡に開催！

本部は10月15日、東京都内で「すべての労働者と連帯しJR東海労の未来をつくり出す10. 15集会」を開催しました。集会にはJR東海労組合員・OB・家族、JS労組合員の他、JRひがし労、敬松塾、そして回転寿司ユニオンの仲間、80名が結集し、参加した仲間が連帯・交流を通じて、それぞれの組織の強化・拡大に向けて闘うことを確認しました。

主催者挨拶で淵上委員長は「JR東海という企業内に留まらず、あらゆる場において労働者の連帯を求めていくことが問われている。自らが置かれた場でJR東海労の組織拡大を勝ち取る意思へと転換する結節点となる集会にしよう」と訴えました。

また、連帯挨拶ではJRひがし労・松下委員長、敬松塾・田中塾長から連帯と激励の力強いご挨拶をいただきました。

闘いの報告として、名古屋地本・松山委員長から、JR東海労に加入した医療関係



に勤務する組合員の労働条件改善を団体交渉で勝ち取った成果について、新幹線地本・佐藤組織部長から、出向先会社「シムックス」における団体交渉の闘いについて報告を行いました。

回転寿司ユニオンの仲間からは、組合結成から非正規労働者を中心とした組織化の取り組み、賃金引き上げなどの要求実現のためにストライキを闘い抜き、要求を勝ち取るまでの



経過や成果と教訓、今なお組織拡大を勝ち取っていることなど、闘いの報告を受けました。この報告を参加者全体で共有化し、組織強化・拡大に向けて闘うことを見直しました。最後に、淵上委員長の団結ガンバローで集会は成功裡に終了しました。